
スーパー保育士

芝

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

スーパー保育士

【Nコード】

N9819A

【作者名】

芝

【あらすじ】

小さな子ども達を邪悪なものから守り抜く！！スーパー保育士ここに参！！

1・湯

「あゝ…緊張するなあ」

自宅で風呂につかりながらため息をつく。

中学生の頃に保育士になるといつかの夜空に誓った。

そして血の滲む努力の末、ついに明日から幼稚園で小さな子ども達と一日を過ごすことになる。

「何か今更になって行きたくなってきたな…」

僕は両手に溢れんばかりの湯をすくい、顔を洗う。

「ふはっ」

湯気で霞んだ天井を見上げる。

正直不安だ。しかし全部が全部ネガティブな方向へいつているわけではなく、夢が叶った訳だしもちろん嬉しいし楽しみだ。

「まずは第一印象だよな…」

僕は風呂から上がり、体についた水滴をバスタオルで拭き取り、寝間着に着替えた。

浴室を出てすぐ隣にある洗面所に向かい鏡の前に立つ。

「あー、あー」

まずは喉の調整。

「お、おはようございます！！今日からみんなと一緒に勉強させていただくことになりました、梅田信之助です。よろしく願います」

自己紹介の後はすかさず、

「にいゝ……………」

自分が持つ最高の笑顔を作ってみた。

「気持ち悪っ……………」

とにかくあれこれ考えるのをやめて明日の準備をし、床についた。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9819a/>

スーパー保育士

2011年1月14日04時29分発行